

はなび きれいだな～

R7.9.12



赤川の花火大会を見たお友だちが「きれいだっ」「大きい音したけど、怖くなかった」などと休み明けに話をして盛り上がっていました。そしてその経験から「♪ドンとなった はなびが きれいだな～♪」と歌を歌い、自分の体を花火に見立てて大きくジャンプをしたりと、親しんできました。

その他にも折り紙を蛇腹に折ったり、

台紙にシールやちぎった折り紙を貼ったりして、いろいろな花火を作り、広場や保育室に飾っています。蛇腹で作った花火は棒に付け、トイレットペーパーの芯と組み合わせると打ち上げ花火のように飛び出す形になっているので、「作りたい！」と興味を示して自分だけの花火を作り、遊びながら歌って楽しんでいるんですよ！作るのに慣れてくると、「大きい花火を作ろう！」と折り紙を何枚もくっつけて作る様子も見られ、今、園内にはたくさんの花火が打ち上がっています。



おじいちゃんおばあちゃん

いつもやさしくしてくれてありがとう！

おじいちゃんおばあちゃんのことを聞くと「お土産買って来てくれる」「ご飯作ってくれる」「お風呂入ってくれる」といろいろな話が聞かれました。15日の敬老の日になみ、3歳以上児ではプレゼントを作りました。それは子どもたちが喜んで作っていた花火で『大好きなおじいちゃんおばあちゃんにもあげよう』と「いつもありがとう」の気持ちを込めながら丁寧に作りましたよ。ぜひおじいちゃんおばあちゃんも花火を打ち上げて楽しんでくださいね！

